

要望事項	要望先
<p>1. 吉良川町西の川 護岸改良について</p> <p>(現況と課題)</p> <p>吉良川町西の川の護岸については、左岸・右岸の高さが異なっており、右岸が1.5m程低く設置されております。</p> <p>左岸近隣には、農地が多く人命には影響がありませんが、右岸については、一般住宅、中学校、工場群などが存在し洪水時には低い右岸側に溢れ、人命や住民生活に大きな影響が発生する状況となっております。</p> <p>また、この地区については、平成24年5月10日に高知県が公表した「最大クラスの断層モデルを使った浸水予測図」では、発生した津波は西の川を遡って、この地域に到達すると予測されております。</p> <p>これら洪水や津波による右護岸からの越流や決壊により、地域住民の生命と財産が脅かされる状態となっていることから、護岸の嵩上げや護岸改良について要望いたします。</p>	<p>土木部</p>
<p>(効果)</p> <p>護岸改良により、地域住民の生命と財産が守られる事となる。</p>	

<p>要望事項</p> <p>2. 羽根町市道北生線 歩道新設について</p>	<p>要望先</p> <p>土木部</p>
---	-----------------------

(現況と課題)

室戸市羽根町国道55号より羽根川添いを通り北生地区まで、延長10kmの市道北生線については、沿線には9地区あり177世帯435人の生活道路であります。

特に国道入り口から大岸地区までの2kmの区間には、室戸市の企業誘致による「ダイドータケナカビバレッジ(株)」工場や、このたび吉良川地区より津波被害を避けるなどの理由から、「富士鍛工(株)室戸工場」が工場移転を計画しているところであります。

工場移転が完了しますと、これら2つの工場への通勤や工場製品を運搬する大型トラック等の交通量が増加すると共に、小・中学校児童・生徒の通学に危険であり支障が生じることが予想されます。

つきましては、歩道新設につき特段の財政支援を要望いたします。

(効果)

歩道の新設により、地域住民や児童・生徒の通学路としての安全確保につながる。

<p>要望事項</p> <p>3. 吉良川町西灘海岸 人工リーフ設置について</p>	<p>要望先</p> <p>土木部</p>
--	-----------------------

(現況と課題)

国道55号線は、室戸市民にとっては命の道であります。

しかし、この国道55号線は、東の佐喜浜地区で雨量による通行止めも頻繁に発生しております。

また、西の西灘地区については、市道を使用する迂回路は有るものの、台風の度に越波による通行止めが発生しているところでもあります。

越波については、土佐国道事務所において国道脇に波よけブロックが設置されているところではありますが、有効な対策となっていない状況であります。

この越波を防止する対策としては、海岸において人工リーフを設置する対策が最適と考えるところでもあります。

つきましては、高知県の管理する海浜を守る目的からも、沖への人工リーフの設置を要望いたします。

(効果)

人工リーフ設置により、唯一の生活道路である国道55号線の通行止めが発生しなくなり、住民の生活を守ると共に災害時の対応が可能となる。